

週刊 かわら版

生徒と保護者のための

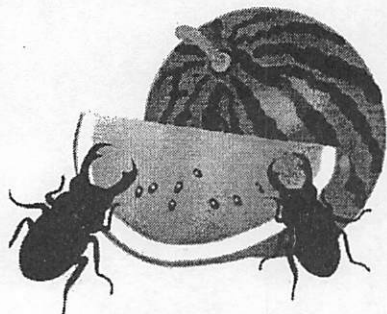
一学期終業式

明日から夏休み

一学期当初に立てた計画と取り組みを振り返り、夏休みの過ごし方の計画を立て、実行しよう。

早いもので、入学、進級から、もう4か月が経った。大きな行事もいくつか済ませ、部活動の様々な大会、資格取得において、大きな成果を取れた人も多い。

夏休みは、過ごし方によっては「楽」にもなるし、「毒」にもなる。心配なのが、生活のリズムを崩し、昼夜逆転の生活をしてしまうのではないかと。スマホの時間はしっかりと決めて欲しい。一方、夏休みは、様々なチャレンジもできるだろう。チャレンジボードにはそのヒント



先見コーナー

- 7/20(木)○終業式 ○第1回進路希望調査書記布(1・2年)
- 7/21(金)○3年就職希望者履歴書講座
○前期補習(e-プレ・プレ・特進)(~31日)
- 7/22(土)○学年保護者会(1年) ◆第二種電気工事士(技能)
○第5回自専攻科OC
- 7/23(日)○学年保護者会(2年) ◆TOEIC
- 7/24(月)○全国高校囲碁選手権大会(東京)~26日 ○夏季課外補習
- 7/25(火)○一日体験入学 (~7/27)
- 7/26(水)○1年生県サッカー大会(~28日)
- 7/29(土)○部活動体験入学 ○第6回自専攻科OC
- 7/30(日)○学年保護者会・進路説明会(3年)
- 7/31(月)○ブレップ科合宿(~8/3)
- 8/03(木)○就職受験企業先希望提出 ○自動車専攻科OC
- 8/04(金)○就職受験先校内判定会
- 8/05(土)○三者面談(三年生)(~8日) ◆消防設備士
- 8/08(火)○青少年赤十字の日
- 8/11(金)○山の日 ○私学フェア(ウェルビュー鹿児島)
○吹奏楽部始良特別公演(始良・加音ホール13:00開場)
- 8/12(土)○同窓会総会
- 8/14(火)○夏季休暇(校内に入れません)(~15日)
- 8/17(木)○後期補習(e-プレ・プレ・特進)~(23日)
○高校総体(宮城・水泳)(~20日)
- 8/19(土)○自動車専攻科OC
- 8/23(水)○高校ロボコン県予選(本校図書館で)
- 8/25(金)○一日体験入学
- 8/26(土)○危険物取扱者試験(臨時) ○自動車専攻科OC
- 8/28(月)○第2学期始業式 ○実力考査・進路マップテスト
○進路希望調査書提出(1・2年)
- 8/29(火)○実力テスト ○SPIテスト(専1・2年)
○高校新人水泳大会(霧島市)
- 8/31(木)○就職受験心得説明会

次のかわら版第14号(通算76号)は9月1日(金)の発行予定です。



情報

- 新聞活用小論文コンテスト 鹿児島県大会
締め切り 9月5日(火)
- KTSテレビジャック
3分程度の番組を制作
締め切り 7月25日(火)
- よかアイデアコンテスト
7月11日~11月30日(木)
- 近隣騒音防止ポスター
カレンダーデザイン募集
締め切り 10月13日(金)
- 犯罪被害者週間
標語募集
締め切り 7月28日(月)
- 南さつま「いろは」

まごころ短歌大会
締め切り9月22日(金)

英育英財団
奨学金について

育英財団奨学生に今年度、新規申請した生徒に対して、採用・不採用の結果通知が届いています。学年保護者会の日に学級担任からお渡しします。欠席のご家庭には郵送をいたします。電話でのお問い合わせは、ご連絡ください。また、7月21日(水)に、6か月分が、申請書類に記載の「生徒名義の口座」に振り込まれます。ご確認をお願いします。

事務室から

○鹿児島県私立高校奨学
給付金書類提出
締め切りは8月1日

編集後記

「言うまいと思えど、今日の暑さかな」暑中見舞いによく添え書きされていた。夏は、「暑いですね」が日常のあいさつ代わりになる。今年の夏も、異常な暑さが続くようです。熱射病に注意し、適度な水分補給と休養をとって、二学期始業式の日には、元気な顔で登校してください。それが一番です。

清流

「猛暑日」は、まだ生まれて10年程しか経っていない言葉らしい。テレビの気象予報士が言っていた。よく耳にする言葉で、意外だった。この近年の異常気象が「猛暑日」というカテゴリを作ったのかもしれない▼さて、7月11日のお昼に襲った地震も、自然の猛威を実感させられる経験だった。授業の合間に、生徒にアンケートをとって見た▼最初に感じたドーンという音(P波)を何と思ったかの質問には、「何がおこったの?」「階上で誰かが走っている」「桜島の噴火」などの答えが多く、この時点で「地震」と思った生徒はほとんどいなかった▼どのくらいの間、揺れていたと感ずるかの質問には、1分30秒~2分くらいの間、揺れていたように感じていた生徒が多かった。実際の報道では、30秒くらいの揺れだったらしい。それだけ、実感としては長く感じたのだろう▼実際に机の下にもぐった生徒は7割程度だった。4月の末に行われた防災訓練が少しは生かされていたのかもしれない▼落ち着いたあと、多くの生徒が、家族の安否を気にしていたのには、とてもうれしく思った▼まだまだ余震が気になる。夏休みの間、防災について、家庭でも話題にしていたきたい。